

1
2
3
Frimaire
Chicorée

大椿ゆうこ

社民党副党首・参議院議員

国政を語る

みずほ塾
in 千葉



プロフィール

1973年 岡山県高梁市生まれ

1996年 四国学院大学社会学部卒

★就職氷河期のため、非正規労働をかけたロスジェネ世代。

2006年 関西学院大学に障がい学生支援コーディネーターとして就職。

2010年 上限4年の有期雇用を理由に雇い止め解雇に。

★大阪教育合同労働組合に加入し、原職復帰を求め闘争。

2016年 大阪教育合同労組委員長に就任

★非正規労働者の権利獲得のために奮闘

2019年 参議院選全国比例代表として立候補

2020年 社民党全国連合常任幹事に就任。

2021年 社民党 副党首に就任。

第四九回衆議院選挙（大阪9区）に立候補

2022年 参議院選挙（全国比例）に立候補

2023年4月繰上がりで参議院議員に初当選。

食料品、日用品、ガソリン、電気、物価の高騰がおさまりません。昨秋から比べるとものによっては2倍近くです。

しかし賃金は上がりません。春闘での賃上げもその後の物価高騰で帳消し。非正規雇用など賃上げが無かった人々は、物価高がまるまるのしかかっています。高齢者も子育て世代も困っています。

岸田政権が言う所得・住民減税や一時的な給付金では暮らしの改善は無理。税金は所得の低い者からは取らないか低い税率、所得や儲けが多い者や企業にはより高い税率を課するのが基本。所得が低い者ほど負担割合が高くなる消費税はゼロにすべきです。

しかも自公政権は国民生活の苦境をよそに軍備の大拡大を計画。中国や北朝鮮が脅威だと言いますが本当でしょうか。米日の軍事力は中国の数倍の規模というのが事実。かつて国民を脅かし、戦争へと引きずり込んでいった「鬼畜米英」論の二番煎じはごめんです。

軍拡のために増税やむなし？ 子育て支援のため高齢者はもっと負担しろ？ いえ、戦争を招き寄せる軍備の拡張など必要なし。子



育て支援や福祉の財源は、不況の中でも大儲けをしている大企業にこそ負担させるべきです。

社民党副党首・参議院議員の大椿ゆうこさんに大いに語って頂きます。

■12月3日14時から ■千葉県教育会館別館 第3会議室

◎徒歩 JR 千葉駅から20分、JR 本千葉駅から12分、京成千葉中央駅から12分

◎バス JR 千葉駅東口バス乗り場②、③番より乗車、中央4丁目にて下車

■資料代 500 円

■主催 みずほ塾 in 千葉運営委員会

■連絡先 (043) 227-6361

